

下伊那西部 シルバー便り

第28号 令和4年1月10日発行
 (公社)下伊那西部シルバー人材センター
 〒395-0303 下伊那郡阿智村駒場487-1
 電話 0265-43-2244 FAX0265-43-2290
 根羽事務所
 電話 0265-49-2108 FAX0265-49-2981



阿智村園原のほんやり様
奥に赤石岳を望む (写真阿智村提供)

新年のご挨拶

理事長 原 英 行



新年あけましておめでとうございます。会員の皆様にはよいお年をお迎えのこととお喜び申しあげます。新型コロナウイルスが発生して二年近く、国内でも連日振り回される事態で、オミクロン株の動向など予断を許さない状況が続いています。

一昨年の国勢調査結果速報が公表されましたが、三村における人口は五年前より六八五人減(十八・六%)で、少子高齢化も一層進展しており、地域の活性化のためにも私たち高齢者が生き生きと活動していくことが求められています。いつまでも健康で活動していくためにも周りの高齢者がシルバー人材センターへ加わって活躍する方が増えるよう、会員各位からも誘いしていただくことが不可欠であります。

令和とともに消費税が一〇%に引き上げられましたが、続いてインボイス制度が二年後の令和五年十月から導入の予定となっております。一千万円以下の事

業者や個人に認められているいわゆる益税の取り扱いが、社会全体の取引で不利になってしまうこととなります。配分金には消費税一〇%分も含まれていますが、発注者は受注したシルバーまたは会員が消費税を納めない限り、発注金額から消費税分の金額を仕入れ控除できないこととなり、負担増になってしまいうことから、消費税分の値下げ要請などが出てくることとなります。わずかな高齢者の就業に伴う配分金に対しての特例を要望しています。今後の動向についてはその都度情報をお知らせしますが、コロナ禍で国の財政もひっ迫しており厳しい状況であります。

本年も健康で安全第一に就業いただくことをお願いしてあいさついたします。



新年ごあいさつ

飯田公共職業安定所長 鈴木康弘



明けましておめでとうございます。令和四年の新春を迎え、心からお喜び申し上げます。

皆様方には日頃からハローワーク飯田の業務推進にあたり、ご理解とご協力を賜っておりますことに厚く御礼申し上げます。

さて、昨年秋頃から拡大が落ち着いていた新型コロナウイルス感染症は、新たな変異株が確認されたことで懸念が広がっていますが、社会経済活動の再開の動き、活性化は進展してきており、ハローワーク飯田管内の雇用情勢につきましては、十月の有効求人倍率が一・五〇倍へと上昇しています。コロナの影響で一時的に倍率が一倍を下回り、求人確保に全力を挙げて参りましたが、その後は回復へと転じ、コロナ前の水準に戻ってきています。

ところで、少子高齢化が急速に進行する中で、働く意欲がある誰もが、年齢にかかわらず能力を發揮できる生涯現役社会を目指すため、高年齢者雇用安定法が改正され昨年四月から施行されています。これにより事業主には七十歳までの就業機会確

保が努力義務とされ、業務委託契約や社会貢献事業など雇用によらない措置も選択可能となりました。

近年、各地のシルバー人材センターでは、会員の減少や新規会員の確保が課題と伺っておりますが、法律改正の影響も心配されるところで、

しかしながら、高い求人倍率の中で人手不足に悩む企業にとっては、シルバー人材センターを頼りにしている面もあり、今やなくてはならない存在となっております。

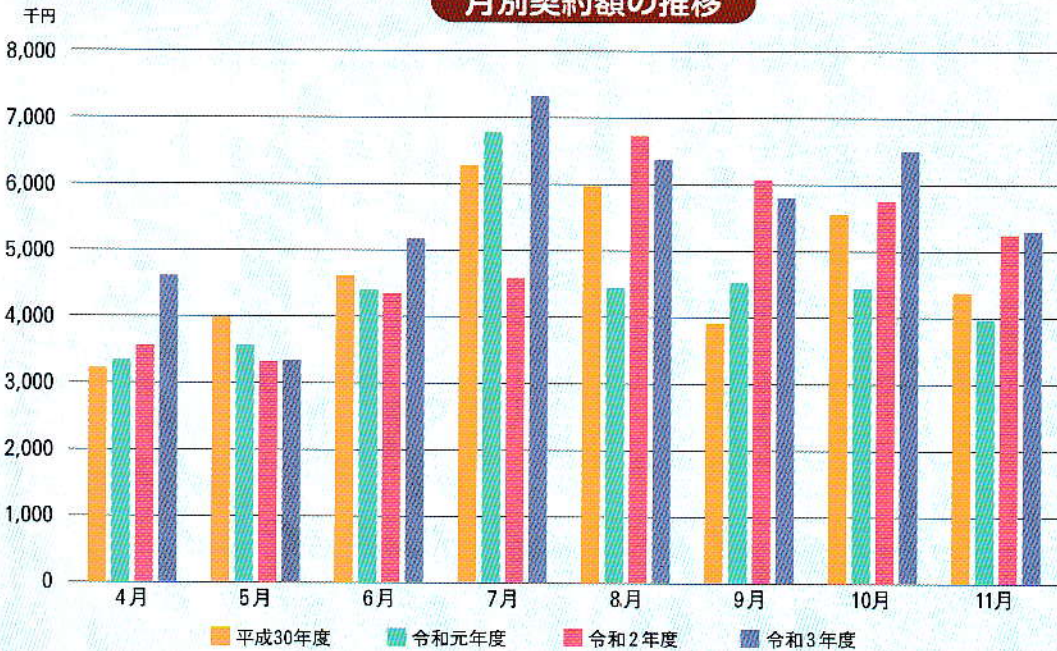
生涯現役社会実現のためにも、自分に合った働き方で元気に過ごすことが何より重要です。人材確保ニーズの高まりの中で、シルバー人材センターへの期待は大きなものがあると考えており、皆様方のご活躍をお祈りいたします。

末筆ながら、下伊那西部シルバー人材センター様並びに会員皆様の益々のご発展を祈念申し上げます。年頭のあいさつといたします。

本年もよろしくお祈り申し上げます。



月別契約額の推移



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計	前年比
H30年度	3,205	3,978	4,675	6,293	5,997	3,902	5,559	4,439	38,047	114.2%
R1年度	3,321	3,581	4,437	6,795	4,447	4,529	4,481	3,992	35,583	93.5%
R2年度	3,581	3,334	4,395	4,664	6,700	6,010	5,714	5,251	39,649	111.4%
R3年度	4,601	3,345	5,183	7,394	6,446	5,814	6,502	5,356	44,640	112.6%

※派遣契約額を含む。

十一月末現在の会員数は百五九人です。当年度の入会者は九人、退会者は十五人です。十一月末までの事業実績は、派遣事業を合わせて就業延べ日数は六、八五〇人日、前年度比一〇〇・七％。契約額は四、四六四万円です。今年度も新型コロナウイルスとの関係で観光・福祉分野での減少がありました。企業の大口径契約や個人の契約増加により前年度比一二・六％になっています。

会員の広場

新年 年男・年女

今年の年男・年女の方は会員一五九人のうち十三名（七回三名六回十名）です。このうち六名の方に

- ① 今年の抱負は？
 - ② センターでの活動状況は？
 - ③ 健康の秘訣は？
 - ④ あなたの趣味は？
- についてお伺いしました。

根羽村

菅沼 敏数



- ① 去年の四月に、淡路島に住む娘に二人目の孫が出来ましたが、コロナで会いに行けません。コロナがおさまれば車で淡路まで行きたいと思っています。
- ② 膝が悪いので、皆さんとの合同の作業はあまりできません。
- ③ 毎朝二十分位のジョギングをしています。
- ④ 二十五年前にJRAのパット会員になり、近頃はWIRNSという投票にはまっています。

阿智村

石原 朝子



- ① 七回目の年女になりました。かなり身体の衰えを感じますが、仲間の足手まといにならぬよう健康に気を付けて歩みたいと思います。
- ② 介護予防の「おたっしゅかい」担当のメンバーとして活動させて頂いています。
- ③ バランスのよい食事をするよう心がけています。
- ④ 自家用の野菜作りと手芸です。

平谷村

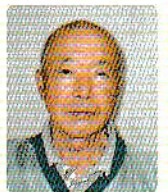
塚田 哲夫



- ① 無事これ名馬の条件、一年をつつがなく過ごすには、風邪ひかず、コロナにかからず、怪我をせず、日々精進していきます。
- ② 手に職がないので、出来るのは草刈りだけです。草刈りもやる気はありますが、体力不足で斜面が苦手です。
- ③ 一にも二にも禁煙です。とにかくご飯がうまく食が進みますが、気を付けないと腹に来ます。
- ④ 趣味は歌手の島津亜矢。天、は二物を与えていませんが、歌ならなんでもごさの歌唱力は聞きほれます。

根羽村

大滝 幾三



- ① 特になく、一年無事に過ごせればと思っています。
- ② 他のメンバーとの草刈りが多いですが、大工として使って頂けることが時々あります。
- ③ 今は食事の量を控えめに体重に注意しています。
- ④ 昨年より盆栽を少し始めたところです。

阿智村

高坂 博



- ① 気だけは若いが体力は年々落ちていくはずなので、この一年健康で昨年並みに過ごせればと思っています。
- ② シルバーの事務局でお世話になっています。二・三年とと思っていましたが長くなってしまう。剪定をする会員さんが少ないのでたまにお手子をしています。すべての分野で人手不足です。ので会員と一緒にやりましょう。
- ③ コレストロールと尿酸値が高く服薬中ですが、毎日の一杯と十分な睡眠をとることにしています。
- ④ 下手の横好きで何でも手を出しましたが、これと言ってありません。休日の野菜作りかな。

阿智村

原 二三



- ① 去年うまくいかなかったブドウ栽培、今年は成功させたい。
- ・もつ煮ばかりでなく、おかず作りのレパートリーを増やす。
- ・ものの断捨離をしてすっきり暮したい。
- ② 子どもたちの学習支援をしていたが、もう子どもがエネルギーについていけないと感じています、他にできることはないなあ。
- ③ いろいろな人と話すこと。「あなたの声は大きくて耳にささる」と連れ合いに文句をいわれています。
- ④ 地域の歴史を探索して、仲間と地域雑誌を発行しています。
- ・アマチュアの飯田交響楽団でチェロを弾いています。メンバーのなかで最高齢者になっちまいましたが、若い世代との音楽づくりは楽しいです。

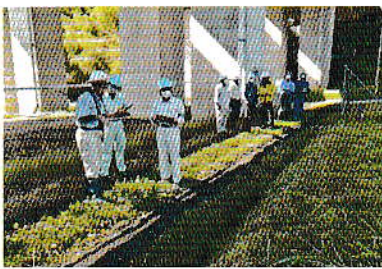


安全・適正就業パトロール

県連合会によるパトロール

九月十日に県連合会から大向安全・適正就業対策推進委員（安曇野）、竹内次長、黒岩職員（三名）、当センターからは鈴木安全・適正就業委員長以下九名により行われました。

休耕田と土手の草刈りで作業員七名、連合会の委員から、班長さんに安全に対する取り組み状況の聞き取りや会員の作業の様子について観察が行われました。



パトロール終了後の講評では、きちんとした服装、ミーティングの実施、暑さ対策や適宜休息を確保するなど、安全意識を持っている。作業者の間隔についてだんだん近づいてしまうので10mを確保するよう。蜂に刺される事例も多い

ので十分注意されるよう話がありました。

当センターによるパトロール

九月二十四日に現地での打ち合わせ後、作業現場で調査票により作業の様子、服装・安全装備、草刈り機の状態、熱中症対策などのチェック・聞き取りを行った。作業員は五名で、作業間隔、ヘルメットや防護眼鏡の着用、服装、刈払機の肩掛けベルトの使用等は概ね良好でした。作業者を交えての講評では、パトロール者から、道路に接しているのでカーラーコーンの設置、燃料の適正管理・保管、熱中症対策、必要に応じフェイスネットの使用、今年には蜂が多いので蜂対策、刈払機の防護ガードの取り付けなど気が付いた点について述べられた。

今年には蜂が多いので蜂対策、刈払機の防護ガードの取り付けなど気が付いた点について述べられた。

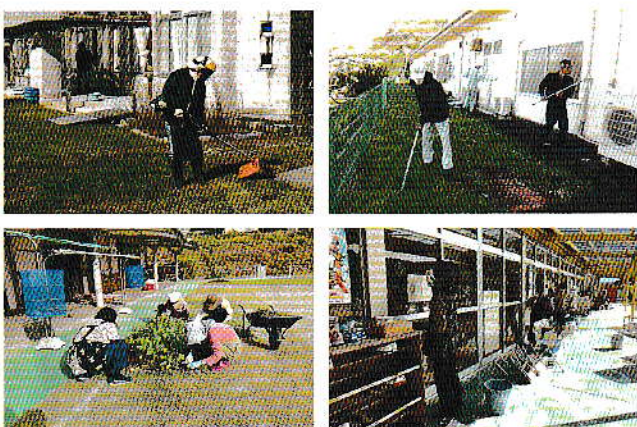


ボランティア実施

十月はシルバー人材センター事業普及啓発促進月間として、全国的な普及啓発活動が展開され、阿智村の六つ保育園で園舎周辺の草刈り、草取り、窓ふき等の作業を延べ三十六名が行いました。

なお、根羽では根羽保育所の草刈り・草取りを七月に十四名で行っています。

当センターでは、毎年十月のシルバー人材センター普及啓発促進月間にボランティア事業を実施していますので、多くの会員の皆様の参加をお願いします。



福祉車両・車いす体験学習講座に参加して

下島礼子

昨年十月十三日、阿智村社協による福祉車両・車いす体験学習講座がありました。講師は社協の奥沢さんと板倉さんで実技を中心に学びました。



車椅子は施設・在宅で多く使用されるスタンダードタイプ、私は初めて触れるのでビクビクしました。車イスの広げ方・畳み方・押し方、ブレーキのかけ方を学びました。操作方法は

- 平地走行○急な坂道やスロープの走行
- 段差を上るとき○砂利道走行○福祉車両への乗降・固定など

○ブレーキがきちんとかかっている○フットサポートに足が乗っていない○乗るときはフットサポートが持ち上がった状態である○常に乗っている人の体調に気づかない声をかける○介助者は動きやすい服装を心掛ける今回勉強したことを、今後の活動に生かしたいと思います。実技講習はとも有意義であり参加してよかったと思いました。



「いつまでも 働く喜び 無事故から」

安全就業全国統一スローガン
(R2年からR4年度)

令和3年度 安全・適正就業標語

【長野県連合会入選作品】

敬称略

最優秀作品 **「出来るはず 無理と過信が 事故まねく」**

優 秀 賞 「事故防止 準備、段取り、ミーティング」

佳 作 「念のため そのひと手間で 事故防止」

「気が付いて 見て言う勇氣 仲間なら」

「安全は 日々の基本の 繰り返し」

上田地域

木曾

長野

更埴地域

茅野広域

中澤芳江

宮木 傳

樋口周平

樋田 強

小池幸夫

【下伊那西部SC入選作品】

最優秀作品 **「作業前 みんなで安全確認 事故はなし」**

優 秀 賞 「働く喜び 怪我をさせない 怪我しない」

「本日分就業終了!! 自宅につくまで 気を抜かず」

佳 作 「健康でこそ 良い就業」

「作業前 今日の作業の 再点検!!」

高坂 博

鈴木一平

上原正勝

下原秀男

渋谷扔州



令和3年度事故発生状況

当センターの四月から十一月までの事故件数は、蜂刺され一件、転落事故一件の傷害事故が二件で損害賠償事故は発生していません。

なお、県下シルバー人材センターの四月から八月までの事故件数は八十三件(昨年同月九十九件)と十六件減になっています。重篤事故(死亡または六ヶ月以上の入院事故)、入院一カ月以上六カ月未満の事故は発生しておりません。(昨年同期重篤事故一件)、就業中の事故件数は八十一件(同九十五件)、就業途上の事故件数は二件(同四件)です。傷害事故件数は三十九件(同四十一件)で、主なものは剪定・屋外作業等で墜落・転落、転倒が十八件です。損害賠償事故件数は四十四件(同五十八件)で、主なものは除草作業での飛散、器具等接触による損壊が三十三件となっています。

「これ位」、「今まで大丈夫だった」が事故になっています。今一度初心に帰り安全就業に努めましょう。

刈払機取扱安全衛生教育講習会開催



刈払機の正しい取り扱いと事故防止を図るため、平沢産業安全衛生コンサルタントの平沢岑和さんを講師にお願いし、十月二十三日(土)に刈払機取扱安全衛生教育講習会を開催しました。阿智本所管内から九人、根羽事務所管内から六名、計十五

名が修了しました。

座学は阿智村産業振興公社会議室で、テキストを用いた説明から始まり、

・基本的な服装と保護具(保護帽・防振手袋・防塵眼鏡・耳栓)

・刈払機の正しい装着(吊り金具への適切な装着)

・エンジンの安全な始動・停止(特に暖機運転を三分程行なう)

・刈払機作業の基本動作(前進は右足から)

・上下作業・近接作業の禁止(上下作業の禁止・5m以内の立入禁止)

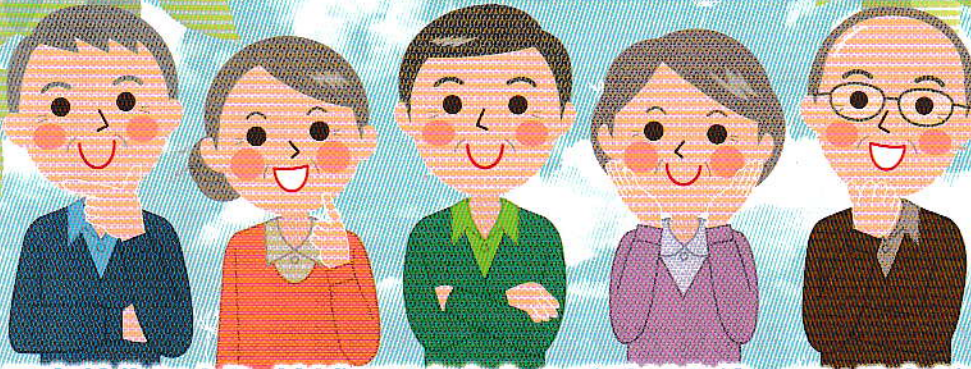
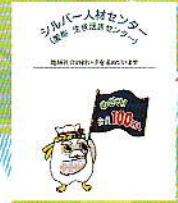
・刈払機の点検整備を十分に行なう。

その後の実技では、座学での注意事項に気を付けながら班に分かれて作業を行った。

最後の講師の方から安全な刈払機作業としては、キックバックに注意して往復刈りをしていない、大振りしないなどの講習を頂きました。



あなたの力を地域のために! 会員募集中



少子高齢化により、地域ではあなたの手助けを待っている方がいます。
60歳を過ぎたら知識・経験を活かしシルバー人材センターで活躍しませんか。

庭木の剪定、草刈り、草取り、車の運転、障子張り替え、
宿直などできる方は是非ご加入ください。

入会資格は、阿智村、平谷村、根羽村にお住まいの方で健康で働く意欲のある60歳以上の方です。

入会は随時受け付けていますので、センターへお問い合わせください。

(公社)下伊那西部シルバー人材センター(電話43-2244) 根羽事務所(電話49-2108)

配分金には消費税
が含まれています

派遣を除く請負の場合、会員は雇用関係のない「個人事業主」として、当センターから再請負の業務を行った位置付けになります。本来、「個人事業主」には消費税を納める義務がありますが、現状は配分金(課税売上高)が年間一〇〇万円を超えない限り「免税事業者」とされ、会員は消費税を納税する必要がありません。

しかしながら、令和五年十月一日以降は「インボイス制度」が導入され、現行制度が段階的に廃止されることから、配分金に係る消費税の納税が必要となります。

具体的な納税方法につきましては、現在検討段階ですので、内容が明確になった時点でお知らせします。



新入会員の紹介

浅井 俊宏 根羽村 十一月
よろしくお願ひします。

配分金の確定申告について

会員の皆さんには、昨年一年間の配分金の「配分金支払証明書」を送付します。見積等をお願いしシルバーからお支払いした分も含めてあります。確定申告の資料にご活用ください。

また、派遣会員の方には「源泉徴収票」をお送りします。所得税を徴収してありますので、確定申告をして下さい。

編集後記

一昨年から「新型コロナウイルス」は、第五波が収まり第六波が心配されていましたが、今のところ沈静化の状況です。しかし、新たなオミクロン株が海外から持ち込まれており今後どうなるか安心はしてられない現状です。

会員の皆様もしばらくは新しい生活様式で体調管理には十分気を付けてお過ごしください。

シルバー便りでは皆様の身近な広報にしたいと思ひます。楽しい出来事など気軽に寄せてください。



当センター製作の門松